

# 第79回広島県高等学校総合体育大会サッカー女子の部 兼 第15回中国高等学校女子サッカー選手権大会広島県予選 大会要項（第4版）

- 1 大会名 第79回広島県高等学校総合体育大会サッカー女子の部 兼 第15回中国高等学校女子サッカー選手権大会広島県予選
- 2 主催 広島県高等学校体育連盟
- 共催 広島県教育委員会
- 3 後援 各開催市町教育委員会・(公財)広島県教育事業団・(公財)広島県スポーツ協会・(公財)広島市スポーツ協会・開催市町スポーツ・体育協会  
協賛 (公財)久保スポーツ振興基金
- 4 日程 令和8年5月23日(土) 11:00～17:30 広島県高校グラウンド他  
及び 5月24日(日) 11:00～17:30 広島県高校グラウンド他  
会場 5月30日(土) 11:00～17:30 広島経済大学フットボールパーク(予定)  
6月6日(土) 11:00～17:30 広島経済大学フットボールパーク(予定)  
予備日：5月31日(日)、6月7日(日)
- 5 参加資格 (1) 選手は、広島県高等学校体育連盟規約第5条に規定する学校に所属する生徒で本競技実施要項により、大会参加資格を得たものに限る。  
(2) 令和8年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了したものに限り。  
(3) 年齢は、平成19年4月2日以前に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。  
「出場とは登録やエントリではなく試合への出場回数」をさし、専門部が責任をもって調整・確認する。  
(4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。  
ア 部員不足に伴う合同チーム  
県高体連会長の承認により参加を認める。  
詳細は、本連盟が定める「広島県高等学校体育連盟主催大会における部員不足に伴う複数校合同チーム大会参加規程」と各競技専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。  
イ 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限り)  
ウ 上記アの専門部が定めた、参加条件を満たしていれば、参加を認めるが、上位大会への出場はできない。  
(6) ア 転校・転籍後6ヶ月未満の者は同一競技への参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は広島県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。  
イ 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。  
ウ 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、(6)ア.に準じるものとする。ただし、この規定(6)ウ.の適用は当該年度内に限るものとする。  
(7) 外国人留学生の参加については卒業を目的とした留学であることを前提とし、所定の書類提出を必要とする。  
登録は4名までとし、試合出場(同時出場)は2名までとする。  
(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- 6 参加申込 (1) ①専門部委員長宛⇒⇒サッカー専門部から「サッカー競技申込書」のデータをメールで添付送信します。  
・入力の仕方に関する「説明」のシートを熟読のうえ、申込書(メンバー表)を作成してください。  
・プリントアウトして校長印を押印したものを担当者に提出してください。  
・また、作成した申込書データは下記まで添付送信してください(プログラム作成のため)。  
データのメール添付送信期限：5月7日(木)までに送信してください。  
メールあて先：広島県高体連サッカー専門部女子部担当 広島皆実高等学校 木下 由喜 宛  
E-mail address : y-kinoshitak875948@hiroshima-c.ed.jp  
②県高体連事務局宛⇒上記①専門部委員長宛の「サッカー競技申込書(校長印押印済のもの)」のコピーを作成し、各学校で他の競技と取りまとめて広島県高体連事務局宛に提出することになっております。  
(2) 申込締切⇒⇒①専門部担当者宛…5月8日(金)郵送で提出(消印有効)(学校長朱印を押印したもの)  
※「不参加」の場合も郵送してください。  
②県高体連事務局宛…各校の担当者が5月7日(木)までに提出します。  
(3) 各試合における選手登録は、各試合前20名の登録とする。ただし、できるだけ参加申込時の選手を試合前登録すること。また、できる限り同じ背番号を着用すること。
- 7 競技規則 (1) 令和8年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。  
(2) 試合開始前に最大限9名までの交代要員の名前を主審に通告しておき、そのうちから5名まで(GK含む)主審の許可を得て交代することができる。  
(3) 各試合へのメンバー登録(メンバー表提出)後、「試合開始までの時間」に、けが等の特別な理由により、登録された選手が当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、下記項目に従って登録内容を変更することができる。  
①先発選手の場合、交代要員(控え選手)を先発選手に変更し、新たな選手を交代要員として補充することができる。ただし、当該先発予定選手を交代要員に変更することはできないが、ゴールキーパー(GK)は例外として認める。  
②交代要員(控え選手)の場合、新たな選手を交代要員として補充することができる。  
③当該選手の当該試合への出場は認められない。  
④「試合開始までの時間」とは、キックオフ時間に支障がないことを前提とする。  
(4) 交代しようとする選手は、試合の停止中に主審の許可を得た後に競技場に入る。  
交代して退いた選手は、その試合に再び出場することはできない。  
(5) 選手交代回数の制限については、次の通りとする。  
①70分間の交代回数は、各チーム最大3回とする(1回に複数人を交代することは可能)。ただしハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。  
②延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる(直前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。  
(6) 大会中、警告を2度受けた選手は次の1試合に出場することはできない。  
(7) 大会中、退場処分を受けた選手の出場停止処分は大会規律・裁定委員会で決定するが、「同一競技会」における直近の試合に適用される。ただし、「同一競技会内で消化しきれない場合(終了/敗退)」は「次の公式試合」に適用される。  
(8) 悪天候、地震等の天災地変、または公共交通機関の不通、その他いずれのチームの責にも帰すべからざる事由により開催不能または中止となった場合には、令和6年6月30日制定の「試合運営規程(広島県改訂3版)」にしたがって当該試合の取り扱いを行うものとする。  
(9) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- ①脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
- ②脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- ③脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- ④脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下「追加交代」）。チームが追加交代を行う場合、「追加交代」の用紙を用いて主審及び第4の審判員に知らせるものとする。
- ⑤1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

(10) ユニホームについて

- ①シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。（番号は1番から30番までの通し番号とする）副ユニフォームについても同様である。
- ②正副2着を必ず携行すること。（副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること）
- ③服地が綿柄等であって、明確な識別が困難なときには、台地を付ける。
- ④チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ⑤ユニフォーム広告については（公財）全国高等学校体育連盟「競技者及び指導者規程」、第4条（競技者の禁止事項）により禁止する。
- ⑥チームキャプテンは、アームバンドを着用しなければならない。
  - 単色のアームバンド
    - それには、「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。なお、キャプテンは、スローガン、メッセージ、イメージおよび広告に関しては、（公財）日本サッカー協会 ユニフォーム規定に一致したシンプルなアームバンドを着用しなければならない。
- ⑦その他については（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程(2022年2月10日改正)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

8 競技方法

- (1) 「トーナメント戦方式」で行う。第3位決定戦も行う。
- (2) 試合時間は70分（インターバル10分）とする。
- (3) 同点の場合、1回戦から10分ハーフの延長戦を行い、それでも決しない場合はPK方式を行う。ただし、第3位決定戦においては延長戦を行わず、直ちにPK方式を行う。

9 抽選会議

- (1) 期 日 令和8年5月8日(金) 抽選会議：午後3時30分
- (2) 場 所 広島広域公園ホッパースタッフフィールド広島会議室4 (予定)  
〒731-3167 広島市安佐南区大塚西5丁目1-1 TEL (082)848-8484

10 抽選要領

- (1) シード権について
  - ① 令和7年度広島県高等学校新人大会サッカー競技女子の部ベスト4シード  
第1シード：広島文教 第2シード：AICJ 第3シード：山陽 第4シード：祇園北・広陵
- (2) 抽選要領

- ① 上記(1)シードチーム 令和7年度広島県高等学校新人大会サッカー競技女子の部のベスト4をシードとする。
- ② ①以外のチームによるフリー抽選

11 その他

- (1) 出場選手の大会期間中の健康ならびに生活指導については各学校長の責任において遺漏のないように処置すること。特に、健康管理、食生活及び交通等の指導については、十分留意すること。
- (2) 学校及び家庭における事前の健康観察を十分にすること。
- (3) 各自「**マイナンバーカードまたは資格確認書**」を持参すること。
- (4) 試合会場には、ユニフォームを2着必ず用意すること。  
「2着」とは、シャツ・ショーツ・ソックスともすべて、違う色にすることである。
- (5) ユニフォーム（GKユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。【ユニフォーム規程第4条①】
- (6) ユニフォームの背番号は、No.1～No.30とすること。ショーツにも番号がある場合にはシャツと同じ番号にすること。
- (7) 40分前にメンバー表を「選手証」とともに提出すること。  
ただし、準決勝戦以降は、70分前にメンバー表・選手証・ユニフォームチェック等の代表者ミーティングをマッチコミッショナー・審判団立ち会いのもと、本部にて行う。
- (8) 事前に会場校に連絡をとり、校内に入れる時間を確認すること。  
また、マイクロバス、大型バス等を利用する場合も事前に会場校に連絡し、指示に従うこと。
- (9) 競技場においては、会場責任者の指示に従うとともに、競技場を常に清浄に保ち、会場全体を汚さないこと。  
終了後は、ベンチ・更衣場所・応援場所等の清掃、片付けを行い、ゴミは必ず持ち帰ること。
- (10) 試合の応援は、高校生の大会にふさわしい品位をもって爽やかな応援に努めること。
- (11) 各高等学校が会場になる場合には、応援の方の駐車スペースはありません（緊急車両等の通路確保のため）。公共交通機関をご利用いただきますよう、各高校にて周知徹底して下さい。  
また、上記(9)(10)につきましても各高校にて応援の方に周知徹底して下さい。
- (12) 優勝校は、「第15回中国高等学校女子サッカー選手権大会」（6月13～15日 鳥取県開催）に広島県代表として出場する権利を得る。
- (13) 「広島県高等学校体育連盟主催大会等における個人情報及び肖像権に関する取扱について」は、参加申込書の提出をもって、承諾をいただいたものとして対応する。

12 備考

- (1) 大会本部 山陽高等学校 竹本 浩 学校 TEL (082)232-9156 FAX (082)232-2497
- (2) 審判本部 山陽女学園高等部 阿部 美帆 学校 TEL (0829)32-2222 FAX (0829)32-7681

応援に関するお願い

学校のグラウンドを使用する会場では応援の方の駐車場は準備しておりません。  
公共の交通機関、または一般の有料駐車場をご利用いただきますようお願い申し上げます。  
高校会場から、駐車マナー・ごみの処理や器物損壊などに関する苦情の声がよく聞かれます。  
このままでは会場確保に支障をきたし、大会運営に差し支えることも予想されますのでご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

- ◎マイカーでのご来場はご遠慮ください。
- ◎各自のゴミは必ずお持ち帰りください。
- ◎各校の応援グッズ等を会場で販売することは慎んでください。